

## 2023年3月のガス料金について (見附地区)

2023年1月27日  
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、2023年3月検針分に適用する従量料金単価を、別紙のとおり、2023年2月検針分に比べて、見附地区は1㎡あたり▲8.69円(税込)調整させていただきます。

これは、2022年10月～2022年12月のLNG平均価格(貿易統計値)により算定された平均原料価格による原料費調整を行うものです。

標準的なご家庭(月間のガスご使用量が38㎡の場合)では、2023年2月適用料金と比べて1カ月あたり、331円(税込)の引き下げとなります。

なお、2023年2月検針分より、電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた1㎡あたり30円の値引きを実施しています。

※詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス価格激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>)

2023年3月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ(検針票)」等で、あらかじめお知らせいたします。

以上

＜お問い合わせ先＞  
北陸ガス株式会社  
企画グループ 笹川  
TEL 025-245-2214

## 料金表（2023年3月）

- 供給約款料金（各月のご使用量に応じてA・B・Cいずれかの料金表が適用されます）  
 2023年2月に適用する従量料金単価と比較した場合、1m<sup>3</sup>あたり下表のとおり調整させていただきます。  
 なお、従量料金には電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた1m<sup>3</sup>あたり30円の値引きが反映されています。また、基本料金は変わりません。

（税込）

地区	2月検針分からの調整額	基準従量料金単価との差額 （値引き反映後）
見附地区	▲8.69円	+57.78円

見附地区（43メガジュール/m<sup>3</sup>）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m <sup>3</sup> につき）
料金表A	0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> まで	660.00円	159.58円
料金表B	24m <sup>3</sup> 超～243m <sup>3</sup> まで	886.60円	150.27円
料金表C	243m <sup>3</sup> 超～	2,162.60円	145.03円

**【ガス料金の計算式】**

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価  
 （上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

## 標準家庭における影響

見附地区（43メガジュール/m<sup>3</sup>の場合、税込）

ご使用量	2023年3月料金	2023年2月料金	増減額	増減率
38m <sup>3</sup>	6,596円	6,927円	▲331円	▲4.78%

※標準家庭のガスご使用量は、当社におけるご家庭1件・1カ月あたり平均（2016年度～2020年度の5年間平均）に基づいております。

## 平均原料価格と調整単位料金の算定について

	2022年10月～ 2022年12月原料価格	2022年9月～ 2022年11月原料価格	基準平均原料価格
LNG平均価格 （貿易統計値）	141,670円/t	152,010円/t	36,600円/t
平均原料価格	141,670円/t	152,010円/t	36,600円/t

■平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格 (2022年10月~2022年12月貿易統計値)} \times 1.0000 \\ &= 141,670 \text{円/t} \times 1.0000 \\ &= 141,670.000 \text{円/t} \\ &\quad \downarrow \text{(10円未満四捨五入)} \\ &141,670 \text{円/t} \end{aligned}$$

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 141,670 \text{円/t} - 36,600 \text{円/t} \\ &= 105,070 \text{円/t} \\ &\quad \downarrow \text{(100円未満切捨て)} \\ &105,000 \text{円/t} \end{aligned}$$

■調整額(1m<sup>3</sup>あたり)の算定

<見附地区>

$$\begin{aligned} \text{調整額 (値引き反映前)} &= \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times 0.076 \text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= 105,000 \text{円} / 100 \text{円} \times 0.076 \text{円} \times 1.10 \\ &= 87.7800 \text{円/m}^3 \\ &\quad \downarrow \text{(小数点第3位以下の端数は切り捨て)} \\ &87.78 \text{円/m}^3 \end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を1m<sup>3</sup>あたり0.08360円(0.076円に1.10(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

$$\begin{aligned} \text{政府支援を踏まえた値引き} &= 87.78 \text{円/m}^3 - 30.00 \text{円/m}^3 \\ &= 57.78 \text{円/m}^3 \end{aligned}$$

上記計算の結果、

- 基準従量料金単価に対し、1m<sup>3</sup>あたり+57.78円(税込)調整します。
- 2023年2月に適用する従量料金単価と比較した場合、1m<sup>3</sup>あたり▲8.69円(税込)調整させていただきます。